

2021年3月9日

株式会社 艶金

PRESS RELEASE

Tsuyakin

産学共同商品開発プロジェクト

「提案 for the future!!～私が未来のために、今できることって何だろう?～」

大垣桜高校生が考えるSDGsと商品開発

衣料染色整理加工を行う株式会社艶金（岐阜県大垣市十六町、代表取締役：墨勇志）は、県内アーティスト清水温度氏と共同で、岐阜県立大垣桜高等学校の学生に対しSDGsをテーマとする全4回の特別授業を実施。学生からの商品開発の提案をもとに商品化・販売を目指します。

背景

菅首相が所信表明演説で「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と宣言し、アパレル業界の大量生産・大量廃棄が世界的に問題視されています。そんな国内外の環境・廃棄問題を未来の担い手である若者にリアルに感じてもらい、当社の生地を活用した商品開発に取り組む企画を昨年夏、大垣桜高校様に提案したところ、コロナ禍における教育プログラムとして賛同いただき実施が決まりました。

授業内容

第1回	11/16	オリエンテーション
第2回	12/14	のこり染体験
第3回	1/25	中間報告
第4回	2/15	グランプリ発表&総評



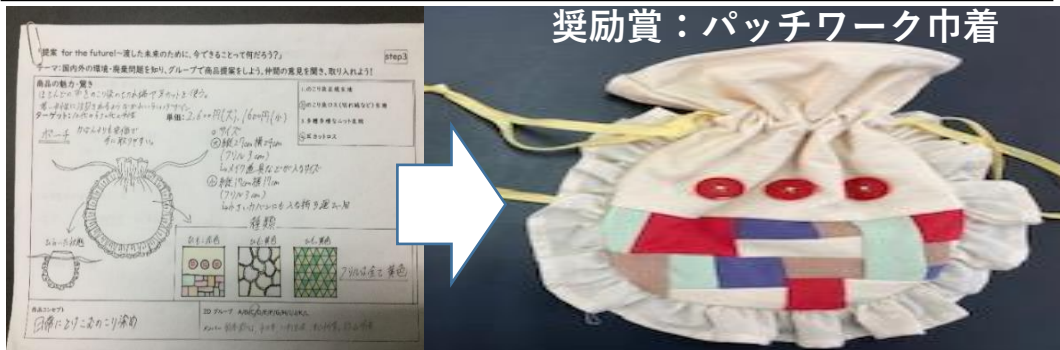
おおがきSDGsストリート ※今回の取り組みは**アクアウォーク大垣**
1階 アクアコートにて発表致します!!

パネル展 3/13 13:00～ あいさつ
 13:15～ 大垣市市民環境賞 表彰式
 14:00～ 株式会社艶金 大垣桜高校生徒考案「エコな布製品」作品発表

場所：水都ブリッジ（大垣駅南北自由通路）

3/6-12 3/15-21

奨励賞：パッチワーク巾着



のこり染生地を使った生徒作品紹介(一部抜粋)



付け襟



ネクタイ



トートバッグ



ベビーチェアベルト



カチューシャ



シュシュ

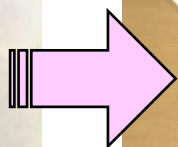
大垣桜高校 服飾デザイン科 澤田尚子先生より

「世の中が変わるきっかけになるような商品づくり(地球環境保護・新しいデザイン等)に取り組めたことは、未来を担う生徒たちにとって貴重な体験でした。」と環境教育としての新たな可能性を見出すことができました。

のこり染とは？



乾燥されたあずきが…



「食べ物」が『染め物』に！？



エコシカルな雑貨がいっぱい！



↑ のこり染のお問い合わせはこちらまで

< 本件に関するお問い合わせ >

株式会社 艶金 (〒503-0995 岐阜県大垣市十六町字高畑1050)

【設立：1956年 8月 18日 (昭和31年) 資本金：9千万円 従業員数：124名】

担当連絡先：工務課 高橋佳弘

電話番号：0584-92-1821 (会社携帯：090-8733-4322)

メールアドレス：u43takahashi@tsuyakin.co.jp

